

## ヒメジョオン (姫女苑)

名前の意味：小さな女苑の意味。女苑は中国産のキク科の植物で、  
花がにている。姫という言葉は似ていて小さなものに付ける。

分類：双子葉類、キク科、ヒメジョオン属

好きな場所：日当たりのよい

道ばた、空き地

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：北米

特徴：地面を円くおおう、さじ形の葉、

芯が黄色い薄いピンクか白い花

種子の運ばれかた：風に

飛ばされる

花弁の数：合弁、5裂

(目で見てもよくわからない)

花の時期：6—10月

食べ方：若葉をゆでるとおひたしで食べられる

見分け方：ハルジオンとは、茎のなかが詰まっていること、葉のつけ根が茎のまわりを取り巻かないことで区別できる(上の図)

ハルジオンは夏には咲いていないので、初夏から夏ならばヒメジョオン

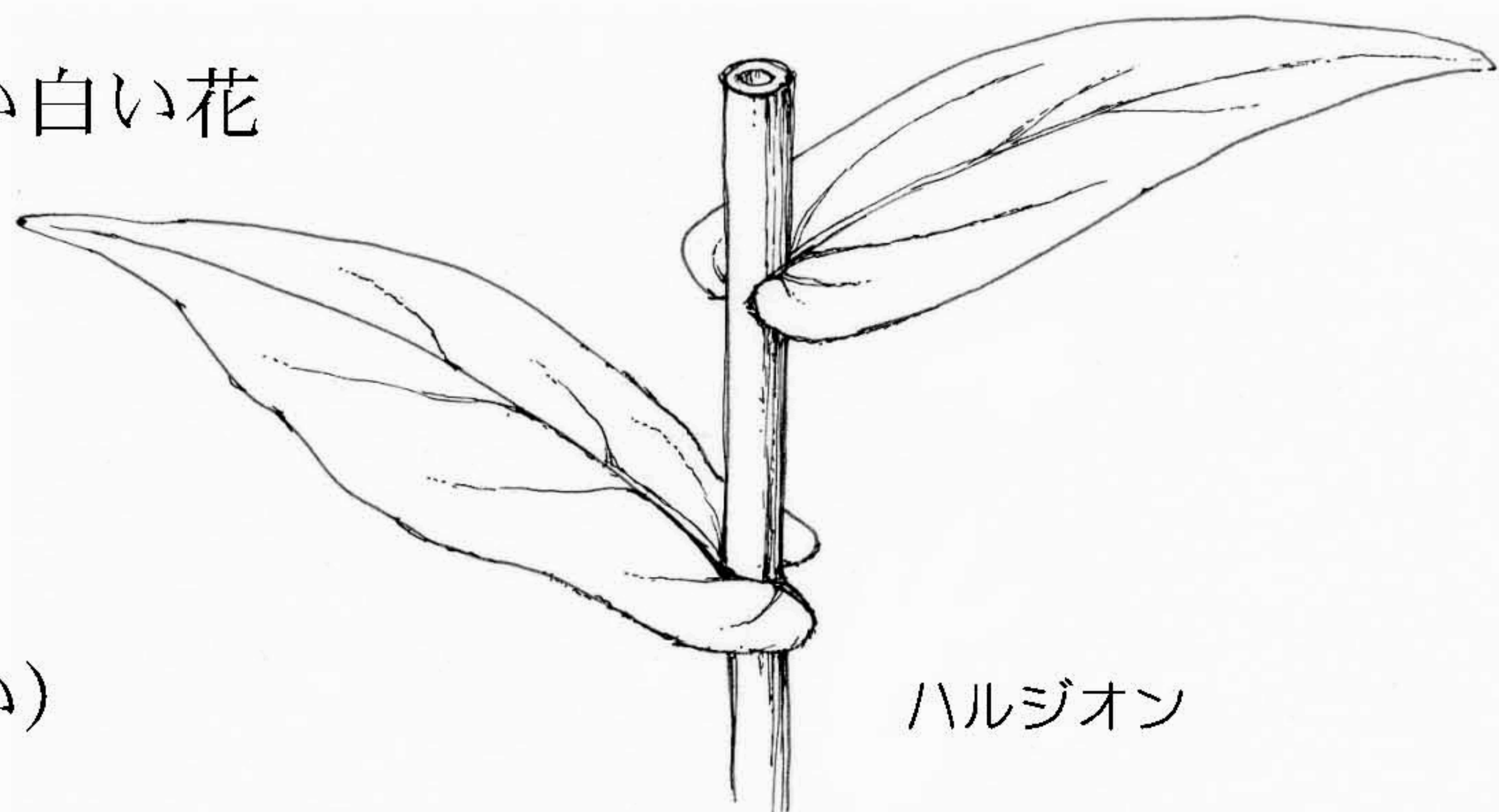
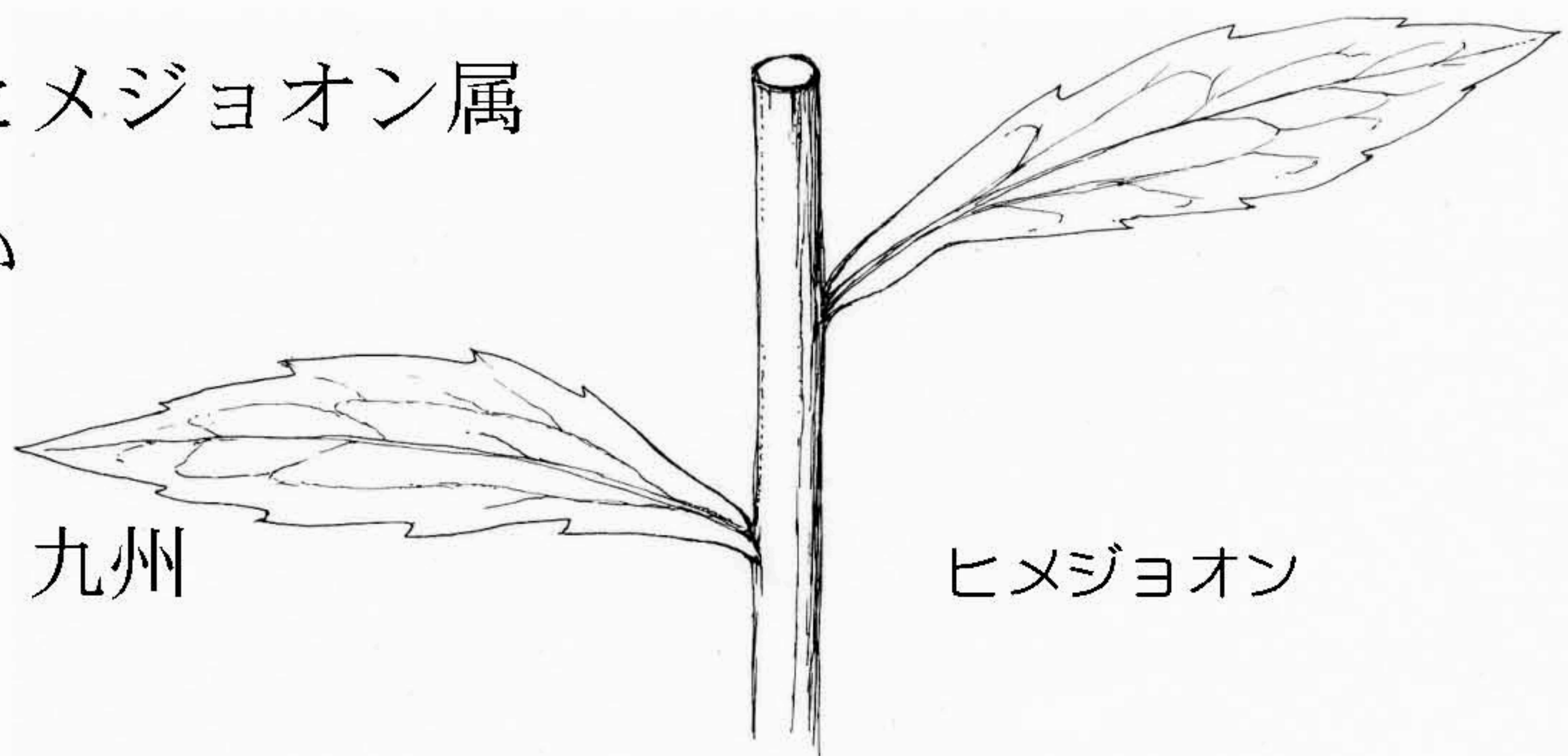
見つけやすさ ★★

見分けやすさ ★★

総合難易度 ★★

(★が多いほど量が少なく、

見分けにくく、難易度が高い)



ヒメジョオン

ハルジオン